

リカレント教育課程 2018年度 前期 時間割表 (案)

2018/03/27現在

	1時限目 9:00～10:30	2時限目 10:40～12:10	3時限目 13:00～14:30	4時限目 14:40～16:10	5時限目 16:20～17:50
月	企業会計入門	マーケティング マネジメント	I 消費者問題と 関連法規 消費生活アドバイザー(消費生活相談員) 資格準備講座 ※1 II 暮らしと経済	内部監査の実務講座 (公認内部監査人準備講座)	
火	ITリテラシー1B ※3 (Standard)	記録情報管理者 資格準備講座 (3級対策) ライフステージ と法 ※2	時事英語1 ※4 (Current English 1)	時事英語2 ※4 (Current English 2)	NPOとNGO ※2
水	労働法と人事労務管理 (社会保険労務士準備講座)	健康保険法と国民年金法 (社会保険労務士準備講座)	Challenging Course for the TOEIC 720 ※5	プレゼンテーション ※6	
木		総合英語 ※5	ITリテラシー1A ※3 (Advance)	ITリテラシー3 (WEBデザイン)	
金	貿易実務 (貿易実務検定C級準備講座)	キャリアマネジメント1A (キャリアチェンジクラス) ※7	キャリアマネジメント1B (ビジネスリフレッシュクラス) ※7	現代ビジネスと起業 ※2	
土	日本語コミュニケーション論A ※8				

◆リカレント科目の授業回数は14回です。

必修科目・・・3科目(日本語コミュニケーション論を後期に履修)または4科目(日本語コミュニケーション論を前期に履修)

選択科目・・・必修・選択科目あわせて7科目以上履修(前期は必修・選択あわせて7科目まで授業料に含む)

●企業連携夏期集中講義「セルフリーダーシップ・プログラム」実施

- ※1 前期「消費者問題と関連法規」「暮らしと経済」各科目(全7回)各1単位
後期科目の「消費者視点で学ぶ行政・商品知識」「企業と経済と市民生活」計4科目履修すると
消費生活アドバイザー(消費生活相談員)資格の準備講座
- ※2 学部科目等履修として別途手続きが必要です。(授業回数:全15回)
- ※3 「ITリテラシー1A」「ITリテラシー1B」いずれか1科目必修
- ※4 「時事英語1」「時事英語2」については、いずれか1科目のみ選択可
- ※5 「総合英語」「TOEIC 720」いずれか1科目必修
- ※6 全7回授業 1単位 開講日:未定
- ※7 「キャリアマネジメント1A」「キャリアマネジメント1B」いずれか1科目必修
- ※8 前期科目「日本語コミュニケーション論A」後期科目「日本語コミュニケーション論B」いずれか1科目必修